

そにっこ



【学校教育目標】心豊かで、夢に向かって自ら学び続けるたくましい児童の育成

みなさまのご協力をいただき、近隣のいろいろな学校等と連携を進めています。今回は、御杖小学校や曾爾中学校との連携を紹介します。

【御杖小学校との連携】



昨年度より3年間の予定で、文部科学省・奈良県教育委員会指定の研究をしています。コンピュータやテレビ会議システムなどを使って、同学年の児童が合同で学習をする取組です。全国12地域（奈良県は3地域）で取り組んでいます。文部科学省では、初年度の全国を取組をガイドブックにまとめ、出版される予定です。その中で、奈良県の代表として、御杖小学校との国語科の実践事例が取り上げられています。2年目の今年度は、御杖小学校と共に4年・5年・6年で取り組みます。

【曾爾中学校との連携】

小中一貫教育をめざした取組を昨年度から進めています。本年度からは小中学校の全教員が3つの部会（学力向上、こころ、交流学习）に入り、2ヶ月に1回ずつ会議をもち、具体的な実践を進めてまいります。



5月の会議では、「自分で考える力（クリティカル・シンキング）の育成」を小中学校共通の研究主題と決めました。その後、部会にわかれて、今年度の計画を協議しました。

【PTA廃品回収】曾爾小・中学校PTA合同での廃品回収も2年目となりました。保護者の皆様、村民の皆様、ご協力ありがとうございました。小学校では、昨年度はタブレットを購入させていただきました。コンピュータやテレビ会議システムとともに、学習などに活用しています。

.....

曾爾小学校のグランドデザイン（学校経営の全体構想）

本年度の教育計画です。変わったところは、つぎの3点です。

- 学校教育目標、研究主題
- 小中学校教育連携（本年度から小中の全教員が参加します）
- 御杖小とのICT活用実証事業（昨年度は3年で、本年度は4～6年で実践します。研究の柱の1つにしました。）

学校教育目標『心豊かで、夢に向かって自ら学び続けるたくましい児童の育成』

子どもの実態
保護者の願い
地域の要請

自ら学び自ら考える主体的な能力や将来をたくましく生きぬく知・徳・体の調和のとれた人間性豊かで、心身ともにたくましい児童の育成

日本国憲法
教育基本法
教育関連法規
学習指導要領
県教委の指導方針
村教委の指導方針

＜本校の児童に一番付けたい力＞

『いつも自分の力を発揮し、
ふるさとはじめあらゆる場で活躍するたくましさ』



めざす児童像

	よく考える子	自分も人も大切にする子	たくましい子
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○学習準備の定着 ○書く力を高める ○意欲的な学習態度 ○読書をする習慣 	<ul style="list-style-type: none"> ○気持ちのよいあいさつ ○正しい言葉づかい ○人との出合いから学ぶ ○校舎を大切に使う 	<ul style="list-style-type: none"> ○自然の中で活動 ○体を動かして遊ぶ ○食育の推進 ○体力の向上

明るく笑顔の絶えないいきいきとした学校

いきいきそっこ（児童の努力目標）

『い』 いいことを進んでする子
『き』 気持ちのよい返事やあいさつができる子
『い』 いつも進んで学習する子
『き』 きまりや約束を守る子
『そ』 曾爾村を愛する子
『にっ』 にっこり笑顔のたえない子
『こ』 心やさしい子

めざす教師像

- ① いきいきと活力のある授業の創造
- ② 自ら研修に取り組み、互いに磨き高め合う
- ③ 全職員の英知と協力のもとに楽しい学校づくり
- ④ 少人数学級の特性を生かし、きめ細やかな指導
- ⑤ うるおいのある、きれいな学校環境の整備
- ⑥ 地域に根ざす教育の工夫と家庭との連携
- ⑦ 防災・危機管理を万全に、安心できる学校

教育目標を達成するための基本方針

- ① 基礎的・基本的な学力を身につけ、自ら学び自ら考える力を育成する。
- ② 基本的な生活習慣を身につけ、自律的な生活態度を育てる。
- ③ 自他敬愛に基づく人間関係を深め、生命を尊ぶ豊かな感性を育てる。
- ④ 健康でねばり強く、たくましい心身を育てる。
- ⑤ 体験的な活動やボランティア活動を進めようとする意欲と実践力を育てる。
- ⑥ 郷土や自国を知るとともに、国際感覚を身につけさせる。

ICT活用実証事業
(文科省・県教委指定)
H27～H29年度
御杖小との合同学習

本年度の研究主題
自分で考える力(クリティカル
シンキング)の育成

小中学校教育連携
担当者会議(校長、教頭、3部会代表)
3部会(学力向上、こころ、交流学習)

生徒指導の充実 深まりのある研究・研修 人権教育・特別支援教育・キャリア教育の推進

各教科	道徳	特別活動	総合的な学習の時間	外国語活動
<ul style="list-style-type: none"> *基礎的・基本的な学力の習得 *わかる授業の創造 *問題解決学習の導入 *指導法の工夫と改善 *適切な評価 	<ul style="list-style-type: none"> *豊かな心の育成 *道徳的実践力の育成 *規範意識の高揚 *確かな人権感覚 *郷土や自然を愛する心 	<ul style="list-style-type: none"> *基本的な生活習慣の育成 *自己実現能力の育成 *好ましい人間関係の醸成 *望ましい集団生活 *モラルやルールの習得 *ボランティア活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> *問題解決能力の育成 *体験活動の充実 *地域教材の発掘と教材化 *地域の人材活用 *郷土を愛する心の育成 	<ul style="list-style-type: none"> *言語や文化についての体験的な理解 *積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成 *外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ

